

ピラクロニル・プロモブチド・ベンスルフロンメチル剤 イッポン (1キロ粒剤75 / ジャンボ / フロアブル)	取扱メーカー： 日農 原体メーカー： 協友アグリ, 住友化学, クミカ
成分： ピラクロニル2.0% (粒剤), 4.0% (ジャンボ), 4.0% (フロアブル) プロモブチド〔酸アミド系〕9.0% (粒剤), 18.0% (ジャンボ), 18.0% (フロアブル) ベンスルフロンメチル〔スルホニルウレア系〕0.75% (粒剤), 1.5% (ジャンボ), 1.4% (フロアブル)	性状： 類白色細粒 (粒剤) 類白色細粒, 水溶性パック入り 1パック50g (ジャンボ) 類白色水和性粘稠懸濁液体 (フロアブル) 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】

〈共通〉

- ノビエとスルホニルウレア系除草剤抵抗性広葉雑草等に卓効を示す新規有効成分のピラクロニル, スルホニルウレア系除草剤抵抗性ホタルイに効果の高いプロモブチド, 多年生雑草に安定した効果を示すベンスルフロンメチルを配合した3成分混合の水稲用初・中期一発処理除草剤である。
- 除草効果発現が早く速効的である。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

〈粒剤・フロアブル〉

- 田植同時処理が可能である。

【使用上のポイント】

〈共通〉

- 雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに時期を失ないように散布する。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので、必ず適期に散布するように注意する。

〈多年生雑草等の散布適期〉

雑草名	散布適期		
	粒剤	フロアブル	ジャンボ
ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ	2葉期まで		
ウリカワ	2葉期まで		発生始期まで
エゾノサヤメカガサ			—
クログワイ オモダカ	発生始期まで		
コウキヤガラ	発生始期まで		—
ヒルムシロ	発生期まで		
セリ	再生始期まで		
シズイ	草丈3cmまで		
アオミドロ・藻類 による表層はく離	発生前		

- クログワイ, オモダカ, コウキヤガラ及びシズイに使用する場合には、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

- 散布後数日間著しい高温が続く場合、初期生育が抑制されることがあるが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていない。

- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。

〈ジャンボ〉

- 小包装 (パック) のまま10 a 当り10個の割合で水田に均等に投げ入れる。

【薬効・薬害等の注意】

〈共通〉

- 適用作物 (水稲, 直播水稲) の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 適用外作物 (いぐさ, れんこん, せり, くわい) への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- いぐさ栽培予定水田では使用しない。

〈フロアブル〉

- 中苗, 成苗の場合, 稲に付着すると一過性の接触害が生じる場合があるが, その後の生育に対する影響は認められていない。

【安全対策上の注意】

〈共通〉

- 藻類に影響を及ぼすので, 使用時並びに使用後も注意。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。

〈粒剤〉

- 眼に対して刺激性がある。
- 無人ヘリコプター散布の際は，共通注意事項の2．空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。

〈ジャンボ〉

- 水溶性フィルム包装が破袋した場合は眼に対して刺激性がある。

〈フロアブル〉

- 無人ヘリコプター滴下の際は，共通注意事項の2．空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。
- 蚕に対して影響があるので，周辺の桑葉にはかからないようにする。

【適用と使用法】.....

①イッポン1キロ粒剤75

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ クログワイ オモダカ ヒルムシロ セリ コウキヤガラ シズイ エゾノサヤヌカグサ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植直後～ ノビエ2.5葉期 但し， 移植後30日まで	1 kg	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	1回 ※
		移植時		田植同時散布機で施用	
直播水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ヒルムシロ セリ	稲1葉期～ ノビエ2.5葉期 但し， 収穫90日前まで		湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	

※ビラクロニルを含む農薬の総使用回数：2回以内

※プロモプチドを含む農薬の総使用回数：2回以内

※ベンスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数：2回以内

② イッポンジャンボ

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ クログワイ オモダカ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ シズイ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植直後～ ノビエ 2.5 葉期 但し、移植後 30 日まで	小包装 (パック) 10 個 (500g)	水田に小包装 (パック) のま ま投げ入れる。	1 回 ※
直播水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ	湛水直播の 稲 1 葉期～ ノビエ 2.5 葉期 但し、収穫 90 日前まで			

※ピラクロニルを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※プロモブチドを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※ベンスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

③ イッポンフロアブル

作物名	適用雑草名	適用土壌	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	適用地帯	本剤の 使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ クログワイ(東北) オモダカ ミズガヤツリ(東北) ウリカワ ヒルムシロ セリ コウキヤガラ(東北) エゾノサヤヌカグサ (北海道) シズイ(東北) アオミドロ・藻類に よる表層はく離	砂壤土 ～植土	移植直後～ ノビエ 2.5 葉期 但し、移植後 30 日まで	500 ml	原液湛水 散布、水 口施用又 は無人ヘ リコプタ ーによる 滴下	北海道 東北	1 回 ※
			移植時		田植同時 散布機で 施用		
直播水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ウリカワ ヒルムシロ セリ	壤土～ 植土	稲 1 葉期～ ノビエ 2.5 葉期 但し、 収穫 90 日前 まで		原液湛水 散布又は 無人ヘリ コプター による滴 下		

※ピラクロニルを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※プロモブチドを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※ベンスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数 : 2回以内